

4月 1~4週(月4週)

1	日	休校	春 期 講 習
2	月	4月第1週	
3	火		
4	水		
5	木		
6	金	中学生岡山県模試	
7	土	中学生岡山県模試	
8	日	休校	
9	月	4月第2週 自学自習ゼミ スタート(妹尾毎水、庭瀬毎火、 茶屋町毎木)中学生入学式	
10	火	中学生入学式	
11	水		
12	木	小学生入学式	
13	金		
14	土		
15	日	休校	
16	月	4月第3週	
17	火		
18	水		
19	木		
20	金		
21	土	適性検査公開模試(小6)	
22	日	休校	
23	月	4月第4週	
24	火		
25	水		
26	木		
27	金		
28	土		
29	日	休校 昭和の日	
30	月	休校	

ヒーローズ

Hero's おかやま



2018年3-4月号

ヒーローズ塾生のみなさん、保護様方、こんにちは。

ようやく春らしくなってきました。春は1年のスタートでもあり、リセットできる時期でもあります。そんな春はみなさんを“ゆったりと心地よい”雰囲気させてくれます。年間で一番、生徒さんがゆっくりできるのが4月から5月にかけて。とくに新中3生。家庭訪問から修学旅行、体育祭など行事のオンパレードで学校も学習がメインになりにくい。また、運動系の部活は大会もありますね。一方で、忘れてはいけないのもう中3生は受験生である、ということ。そうです、いつも指摘していますが受験は『先行逃げ切り』が鉄則です。

春の面談でも新中3生には再三、申し上げましたが、夏前にどれだけ、頑張れるか、です。しかし、現実には『毎年、同じ失敗が繰り返される。』言い換えると、『生徒さんの受験としてのやる気を待っても、受験は待ってくれない。』時すでに遅し。『時間がなかった。』という失敗が毎年繰り返されます。とくに顕著なのが理科と社会。日々の数学と英語に追われ、理科と社会まで手がまわらないまま受験に突入していく失敗例を毎年多くに見受けられます。

生徒さんにやる気や受験生としての覚悟を待っていても無駄です。大多数の生徒さんは夏までにはやる気などはおきません。ならば、我々、大人が環境をまず、与え、3つのことを双方で確認し実行させねばならないのが現実です。

1つは生徒さんのそれぞれの志望校を見据えて現状の難易度を見極める。2つ目は学習したことが復習できるように丁寧にノートなどに書き込ませる(学びノート作成)3つ目は見直しをさせる(学びノート提出)。一般的には大多数の小中学生は問題集(テキスト)とノートを分離して、ノートなどに書いた同じ重要な点や間違った問題をまた、繰り返し解くという勉強法はできません。だから小テストや単元テストと称してテストをさせられ返して定着を図ります。これを徹底させることがよく言われる勉強の仕方です。

- 3月 勉強の仕方をルティンにさせる。志望校を決める、対外試合である4月(4月6,7日)模試を受験してみる。
- 4月 得意科目(単元)と不得意科目(単元)を明確にして、日々でやるべきことを実行する。
- 5月→ 志望校と現状の差をどうすべきか、対策をうち実行する。
- 6月 6月模試(6月16日予定)を受験し、4~5月の成果を確認し夏までに何をすべきかを課題を明確にする。
- 7月 夏に1学期の課題を実行する。

まず、夏までにそれぞれの第1志望校の最低ボーダーまでは持っていきたいものです。現状、志望校すら決まっていないのなら、すでに受験生という立ち位置では遅れていると思ってください。上記の表がおおまかなスケジュールです。さあ、スタートをきりましょう。

4月授業は4月28日(土)迄です。5月授業は7日(月)からスタートです。

4月29日(日)から5月6日(日)まで8日間はゴールデンウィーク休校となります。課題をお渡しします。

第1回岡山県公開模試を4月6、7日(金、土)に行います。

新学年のスタートとして2018年度第1回目の中学生岡山県公開模試を弊塾で行います。模試は現時点での学習範囲で作問され、県立、公立高校の合格判定も出ますので現状確認には最適です。新学年になってすぐに行われる自己診断テストの練習にも良い教材となります。なお、春期講習申し込み時に申し込みをしていただいている生徒さんには、案内書と試験範囲を同封しています。ご確認ください。(なお、受験票は生徒さんに手渡しします)。部活などで日程がどうしてもご都合がつかない場合はお申し出ください。可能な範囲で調整します。

結果は5月12日(土)です。

語彙・読解力検定を6月16日(土)に行います。締め切りは5月18日(金)です。

頑張りを形にする。同封しています語彙・読解力検定を弊塾にて希望者のみ行っていきます。漢字検定に比べるとまだ認知度は低いですが、全国の471の大学で合格者を評価しています。今年度の岡山県の公立高校入試問題を見られましたか? 日常生活シーンや時事問題などをテーマにした問題が随所に見られ、問題文を読ませる作問になっています。今後もこの傾向は続いていきます。今の子供たちは語彙力が無い、と言われる昨今、辞書語彙・新聞語彙・読解の3つの領域でのことばの力を見ます。是非、ご参加ください。

中学受験志望の生徒さん 4級(小学校卒業~中学校レベル) / 2,200円

高校受験レベル 3級(中学校卒業レベル) / 2,600円

なお、6月16日は同日に中3生のみの中学生県模試も予定していますのでご注意ください。

社会が難化。速報!! 公立高校一般入試、合格おめでとう。平均点予想は個人的なものです。

今年の公立高校一般入試。長い問題文を読み込ませる傾向へと年々変化してきています。

【国語】 今年例年大問1にある問題(プレゼンやレポート作成など)が最後の大問4でした。条件作文が定番でしたが、今年は条件がたくさんあり、手間取った生徒さんも多かったのではと思います。大問1は説明文、大問2は物語、大問3は古典(短歌)と説明文でした。難易度は例年なみ、平均点は60~64点ぐらいでしょうか。

【数学】 例年通り大問1は計算、大問2は連立方程式の文章題。以上だけをとっても約40点はあります。大問3は関数。問題集にある素直な問題でした。大問4、5は問題の文章量も多く苦労したのではと思います。平均点は55点前後。

【社会】 大問1は歴史。大問2は地理、記号問題が多かったのでカンで解いた、という生徒さんもいました。大問3は公民。大問4地理と公民。今年は全般的に記述も多く難しかったと思います。幅広い知識が必要で平均点は45~50点。

【英語】 大問1リスニング。大問2会話表現、大問3は掲示板を説明する英作文。あきらめずに取り組めば部分点はもらえるはず。大問4は話し合いの読み取り長文。大問5は持続可能な開発目標についての北子原稿。平均点は50点?

【理科】 例年通りの問題。大問1は天気や光の屈折。大問2植物や生物、大問3よく見る問題の気体の発生やイオ。大問4密度や天体。大問5、オームの法則をはじめとした電気。基礎が中心。平均点は65点前後ではと思います。



岡山県公立高校一般入試合格速報! 3月16日(金)が今年の合格発表の日でした。その日は、我々も親御さん同様に朝からドキドキです。頑張った生徒さんほど、喜びも大きいはず。社会に出ると「頑張る」は当たり前で、成果で判断される厳しい世界です。社会にでるまで「頑張った。」という経験をたくさん積んでいきましょう。今後の大きな武器になります。また、残念な結果でも「頑張った」生徒さんは次には絶対に繋がります。厳しい言い方もかもしれませんが、合格した人よりも「執念」と「頑張り」度が足りなかったということです。(16日当日中に連絡をくれた生徒さんのみです) Yさん、Hくん(倉敷商) Nさん(玉野光南) Kさん(総社南) Kさん(岡山朝日) Kさん(西大寺) Iさん(興陽) Oくん(東岡山工)、Aくん(岡山工) Mくん(岡山南) Hくん(岡山東商) Oさん(岡山一宮) 皆さん合格おめでとうございます。これからがスタートです。